

---

**高齢者・障害者向け通信・放送技術の研究開発**  
**- 視覚障害者向け秘匿通信技術の研究開発 -**

---

**株式会社 エム 研**

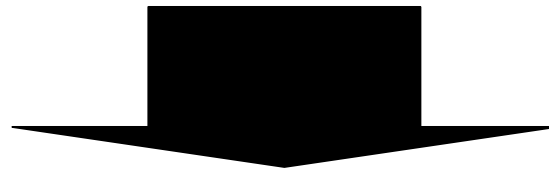
**平成14年11月8日**

# 現状と開発目的

---

## 現状

視覚障害者にとって秘匿性の高いサービスの通知などは、健常者に読んでもらうのが現状



障害者のプライバシー保護の欠如

健常者を介さず、視覚障害者本人のみにプライバシーに関する情報(秘匿情報)を伝えることが可能な、秘匿情報通信システムの開発・構築が必須

# 研究開発内容ーその1

---

- ・ 電子透かし技術を応用して画像の中にたくさんの文字を隠す  
電子透かし: 画像などのデジタルコンテンツの中に他の情報を不可視の状態で見えなくさせる技術
- ・ 一見して文字が隠されているとはみえない画像から、受信者は音声を通じてその情報を取り出す

## プライバシー保護の強化

秘匿情報はパスワードをキーとして暗号化

## 印刷対応

画像を印刷しても隠された情報を取り出せる

## マルチ配信対応

- ・ 画像を印刷して郵送する方法
- ・ 画像をインターネット経由で送信する方法

### 秘匿情報の抽出・音声化

受け取った画像から秘匿情報を抽出して、音声出力するまでをシームレスに実行

### アクセシビリティの向上をめざして

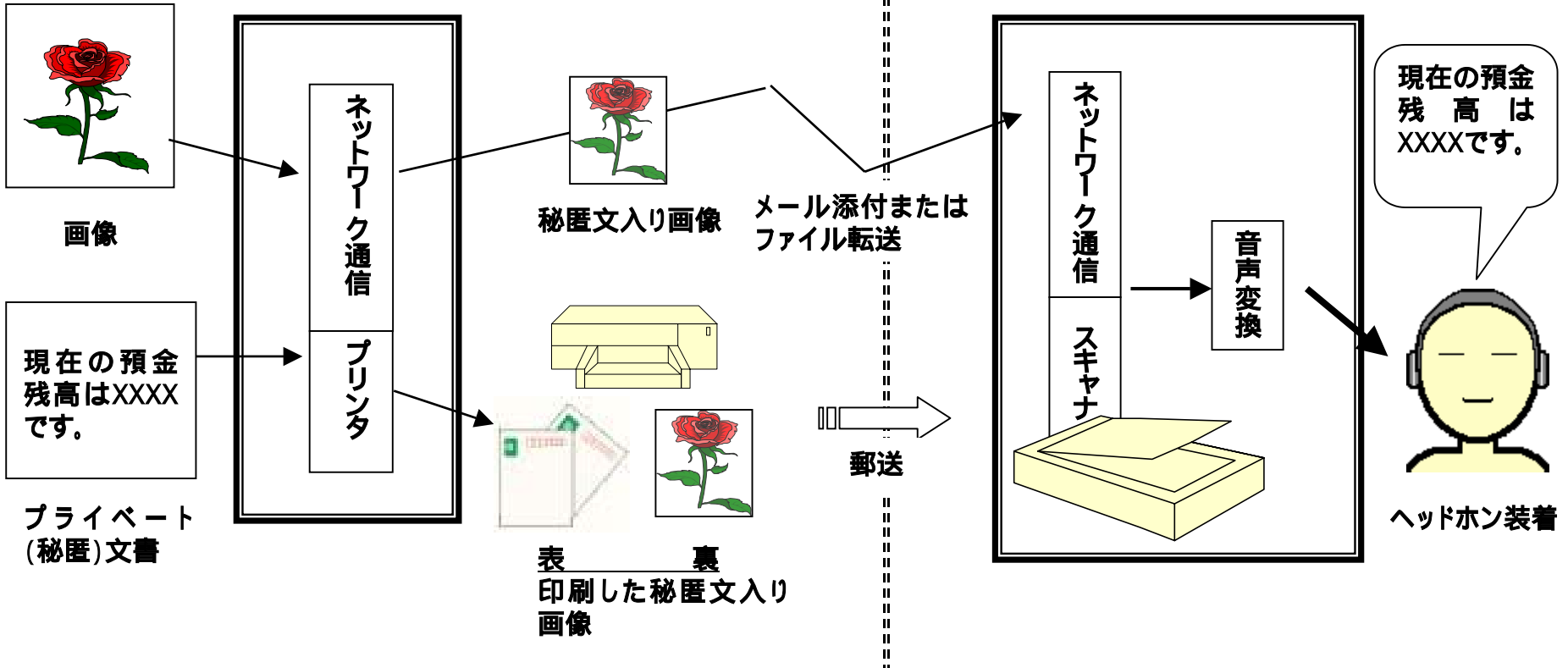
- ・キーのみで操作可能とする
- ・文字や図の大きさ・色・配置の考慮
- ・音声ガイダンスの充実

# システムの概要

## 秘匿文書の流れ

発信側(一部省略)

受信側(一部省略)

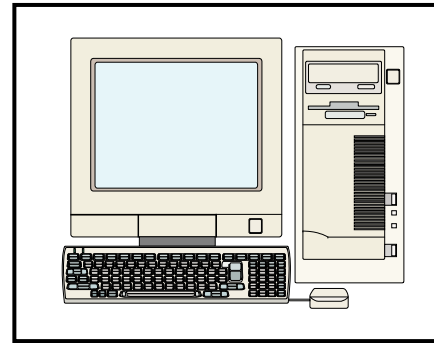


# サービスイメージ

発信側(パーソナル)



発信側(公共)



- ・官公庁...税の納付通知・公共料金 利 用 明 細
- ・銀行...口座記帳明細通知
- ・医療機関...健康診断結果通知
- ・信販会社...カード利用明細通知

インターネットで送信

郵便で送付



郵便で送付



受信側(パーソナル)

将来的には...  
低予算で手軽に使える  
システムを目指す